

ス・モッタ、高木（北山）眞理子、高橋勝幸、滝田祥子、
根川幸男、日比嘉高、松岡秀明、水野眞理子、物部ひろ
み、森本豊富、守屋貴嗣、守屋友江、柳田利夫、吉田裕
美、早稲田みな子、栗山新也

〔海外共同研究員名〕

エドワード・マック、森幸一

〔研究発表〕

〈第一回研究会〉

二〇一五年六月一三日

エドワード・マック「ブラジルと新聞小説」

報告書出版に向けての打ち合わせ

二〇一五年六月一四日

工藤眞由美「南米・日系移民社会における言語接触のダイ

ナミズム」

（文責：研究協力課）

基礎領域研究

フランス語運用の基礎／応用（継続）

代表者 稲賀繁美

概要 フランス語の運用の基礎を実践的に訓練し、あわせ

て必要に応じて論文講読、仏文論文作成の手ほどきをする。

韓国語運用の基礎／応用（継続）

代表者 松田利彦

概要 研究その他の業務で韓国語を必要とするものに対し、

会話、読解、聴解の習得を目指した授業を行う。

中世文学講読（継続）

代表者 荒木 浩

概要 『方丈記』や『徒然草』など、日本中世文学の文献を、

影印を参照し、英訳なども対比しながら精読する。

日本近代まんが史概論（新規）

代表者 大塚英志

概要 サブカルチャー領域の研究を希望するこの分野の初

心者に近代まんが史の初歩的な常識を概説する。

古記録学基礎研究（新規）

代表者 倉本一宏

概要 日本前近代の根幹的史料である古記録の解読を、原本や写本の見方・扱い方も含めて考えていく。

文学・文化史理論入門（新規）

代表者 坪井秀人

概要 文学および文化史に関する基礎的な理論を学びながらテキストの読解・分析の実践的方法を取得する。